

令和3年度事業報告

NPO 法人お産子育て向上委員会

1 事業の成果

(1) 助産所事業

今年度は分娩数が大きく落ち込み、開業以来最低の数となりました。また外来保健指導の受診者数も減少しました。一方で看護学生の実習については、できる限り受け入れる対応を取っているため以前より多くの学生を迎え入れることとなり、コロナ騒動の下で学生の実習受け入れ施設の確保がより難しくなっている中で一定の役割を果たすことができたと考えています。

(2) 産前・産後支援事業

千葉市の委託による産後ケア事業で、引き続き産後訪問、および産後入院を行いました。今年度は前年度と比較して訪問・入院数が2割ほど減少しました。

(3) 出産育児、教育、食、健康に関する情報・サービスの提供事業

今年度より、助産院においてインスタグラムによる動画のライブ配信を始めました。まだ試験的な段階ですが、毎回何人か見てくれていますので、定期的を実施し、内容も充実させていくことで少しでもファンを増やしていきたいと考えています。

(4) 出産育児、教育、食、健康に関する書籍、物品、食品等の販売事業

コロナ騒動によるストレス増加と食生活の変化、運動不足等により、今まで以上に健康管理が難しい状況があるため、食生活の改善や玄米発酵食品の生活への取入れをお勧めしたいのですが、イベントの減少や来所者の減少のためなかなか思うようにいきませんでした。それでも産後のお母さん方数名に玄米発酵食品の准特約店に登録していただき、継続して食べていただけるようになったことは良かったです。

(5) 市民が集い交流する場の提供、および飲食物の提供事業

前年度に引き続き、11月3日にいいお産の日のイベントを行い、たくさんの方にご参加いただきました。

(6) イベント・講座の開催および講師の派遣事業

前年度に引き続き千葉市の習いごと応援キャンペーンが実施されたため、当団体も事業者登録して講座、習い事を企画・開催しました。前年度に行った味噌作り体験講座、食育講座、レイキ伝授の他に、今年度は若草ご飯の会やイトホテルミ一体験会なども対象講座として開催しました。今年度はレイキ伝授への参加が特に多かったです。その他、千葉市の公民館の委託事業で、自分でできる骨盤調整の講座も開催しました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
助産所事業	妊婦健診、分娩、各種保健指導	通年	若草助産院	12人	妊産婦および乳幼児、女性
産前・産後支援事業	千葉県産後ケア事業	通年	千葉市内	5人	産婦延べ65人
出産育児、教育、食、健康に関する情報・サービスの提供事業	ホームページ、SNS等による情報の提供	通年	事務所他	3人	-
出産育児、教育、食、健康に関する書籍、物品、食品等の販売事業	健康、および生活の向上に寄与する物品等の普及を図る	通年	若草助産院他	4人	-
市民が集い交流する場の提供、および飲食物の提供事業	いいお産の日のイベント	11/3	若草助産院	4人	一般延べ36人
	イベント会場の提供	8回	若草助産院	1人	一般延べ12人
イベント・講座の開催および講師の派遣事業	学習会の開催	17回	若草助産院他	3人	一般延べ53人
	料理教室の開催	8回	若草助産院、市内公共施設	3人	一般延べ36人
	レイキ伝授	11月～3月	若草助産院	1人	一般延べ31人
	講師の派遣	4回	子育て支援館、公民館	1人	-